

中級 UNIT20 完了不定詞 代不定詞

(1) He seems to have been ( ).

彼はだらだらしていたらしい

- 1) lazy
- 2) work
- 3) idling
- 4) laying

解答 : 1) lazy

これは完了不定詞の問題です。しっかりマスターしてください。

完了不定詞 —— 「to have+過去分詞」

動詞の「時」より以前に起きたことを表すときは不定詞の部分は完了時制になります。

「seem」「appear」「be said」「be thought」などの動詞が現在形の時完了不定詞は現在完了または過去となり、動詞が過去形なら完了不定詞は過去完了となります。

こうした時制の変化は文を「It seems～」などの形式に書き直すとはっきりします。

He seems to have been lazy. → It seems that he has been lazy.

彼はだらだらしていたらしい

He seemed to have been lazy. → It seemed that he had been lazy.

(2) I will send him a mail if you want me ( ).

私にメールを書けというなら書きますよ

- 1) for
- 2) by
- 3) to
- 4) in

解答 : 3) to

これは代不定詞の問題ですね。

代不定詞

意味が簡単に分るとき同じ動詞の反復を避け「to」だけを使うことがあります。代不定詞というのはこの「to」のことです。否定の場合は「not to」を使います。

I will send him a mail if you want me to.

私にメールを書けというなら書きますよ

I want to study abroad. But my father told me not to.

海外に留学したい。だけど父はだめだと言った。

では最後の問題です。あいかわらず穴埋めです。

(3) My car ( ) repairing.

私の車は修理される必要がある

- 1) needs
- 2) must be
- 3) should
- 4) needed

解答：1) needs

これは動名詞を不定詞の意味の違いに注目した問題です。以下のポイントをしっかりと確認してください。

動名詞と不定詞はともに名詞としての働きがありますが、動名詞を目的語とする場合と不定詞を目的語とする場合とでは意味が異なってくる動詞があります。以下の動詞がそうです。

動詞	動名詞	to 不定詞
regret	～したことを後悔する	残念ながら～する
remember	～したことを覚えている	忘れずに～する
want	～される必要がある	ぜひ～したいと思う
need	～される必要がある	～する必要がある
deserve	～されるに値する	～する価値がある
try	試しに～してみる	～しようと試みる
forget	～を忘れる	～するのを忘れる

I **regret saying** that.

私はそのことを言ったことを後悔している

I **regret to say** that I cannot accept your invitation.

残念なことにせつかくの招待を受けることができません

I can't **remember using** your PC.

君の PC を使ったことは覚えていない

You must **remember to do** your homework.

あなたは忘れずに宿題をやらなければならない